

それは幽霊の行列。一瞬にして着物は燃え落ち、手や顔や胸は  
ふくれ、紫色の水ぶくれはやがて破れて、皮膚はぼろのように  
たれさがった。手をなかばあげてそれは幽霊の行列。破れた皮  
を引きながら力つきて人々は倒れ、重なりあつてうめき、死んで  
いったのでありました。爆心地帯の地上の温度は6千度、爆心  
近くの石段に人の影が焼きついています。だが、その瞬間はその  
人のかげには、蒸発したのでしょうか。飛んでしまったのでし  
うか。爆心近くのことを語り伝える人はだれもいないのです。焼  
けて、こげただれた顔は見分けようもなく、声もひどくしわがれ  
ました。お互いに名乗りあつても信じることはできないのです。  
赤ん坊がたったひとりで、美しい膚のあどけない顔でねむつて  
いました。母の胸に守られて生き残ったのでしょうか。せめて  
この赤ん坊だけでも、むつくり起きて生きていつてほしいのです。

# 原爆の図

2026年度 立命館大学国際平和ミュージアム秋季特別展  
～未来に向けてともに考える場として～

このたび立命館大学国際平和ミュージアムでは、  
画家の丸木位里(1901-1995)丸木俊(1912-2000)夫妻による共同制作  
《原爆の図》を紹介する特別展覧会を開催いたします。

丸木夫妻は、1945年、原子爆弾が投下された直後の広島にかけつけ、  
《原爆の図》連作を描きはじめました。作品は米軍占領下の日本で全国を  
巡り、被爆の実情を広く伝えました。丸木夫妻はその後戦争や公害  
問題などをテーマとし、生涯をかけて制作活動を続けてきました。

当館は1992年の開館以来、人が平和に生きることを脅かすあらゆる暴力  
について考え、それを克服するために何ができるかを考える場として活動を  
展開してきました。本特別展では《原爆の図》に加え、作品制作や活動に  
まつわる新資料を展示します。近年新たに発見された資料からは、丸木  
夫妻が《原爆の図》に込めた切なる願い、作品と出会った人々の思いを  
感じることができます。それは、核兵器への脅威を越えてこれからの平和を  
創る我々にむけられた、大切なメッセージでもあるのです。

2026年10月1日(木)～11月30日(月)

立命館大学国際平和ミュージアム1階 中野記念ホール



主 催

立 命 館 大 学 国 際 平 和 ミ ュ ー ジ ア ム  
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

共 催

原爆の図丸木美術館

『原爆の図 講演および対話の場』(全1回)

内 容: 講演および「原爆の図」、展示資料を観ながら、対話の場を設けます。

演 題: 「『原爆の図』をめぐる対話 問い直す過去の先に」

講 師: 原爆の図丸木美術館 学芸員 岡村幸宣 氏

日 時: 2026年10月10日(土) 14:00～16:00 (※最大延長時間16:30まで)

会 場: 立命館大学国際平和ミュージアム 2階 セミナー室1

セミナー室1での講演後、特別展会場(中野記念ホール)に移動

定 員: 30名 ※対象 中学生以上 応募者多数の場合は抽選とします。

料 金: 入館料(見学資料費)のみ

申 込: Formsより9月10日(木) 9:30から10月2日(金) 17:00まで ※お一人ずつお申込みください



見学資料費(入館料)

|         | 個人   | 団体(20名以上) |
|---------|------|-----------|
| 大人      | 400円 | 350円      |
| 中学生・高校生 | 300円 | 250円      |
| 小学生     | 200円 | 150円      |

開館時間

9:30～16:30(入館は16:00まで)

休館日

日曜日および祝日の翌日

(日曜日が祝日の場合は開館、翌日が休館)、年末年始、夏期休暇中の大学が定める日

交 通: 当館に駐車場はございません 公共交通機関をご利用ください

○入館料(見学資料費)免除対象:

①立命館で学ぶ人、働く人②障害者手帳・被爆者健康手帳・戦傷病者手帳を提示された方と付き添いの方(1名のみ)

○常設展示、無言館京都館、企画展示室の見学可能

○入館無料日(見学資料費免除): 11月3日(火・祝)文化の日、11月14日(土)関西文化の日

詳細は公式ホームページをご確認ください

[日本語版] <https://www.ritsumei.ac.jp/rwp-museum/>

[English] <https://en.ritsumei.ac.jp/rwp-museum-e/>

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899



第1部 幽霊(部分)



第8部 救出(部分)



第9部 焼津(部分)



第10部 署名(部分)



第14部 からず(部分)

所蔵 原爆の図丸木美術館

MAP

